



第158号 ボランティア通信

能代市災害ボランティアセンター活動報告

7月14日から大雨により発生した災害への対応のため、7月18日から7月28日まで災害ボランティアセンターを開設し多くのボランティアの皆さんにご協力いただきました。

能代市の災害ボランティアでは、77件の依頼に対し、12団体、個人、団体延べ309人が市内外から駆けつけてくださり連日、猛暑が続く中での活動となりましたが、浸水のあった家の物出しや泥出し、災害廃棄物の運搬など、声を掛け合いながら協力して作業していただきました。

災害ボランティアセンターとは

大規模な災害が発生した際に、被災者の困りごとに対し、ボランティアの力を借りて、被災者の生活の復旧・復興に向けた福祉救援活動を円滑に行うための組織です。また、被災地及び被災者の生活再建を支援することを最大の目的とし、かつボランティア活動を支援することを目的として運営します。



被災地を応援したい方へ

～災害ボランティアに参加しませんか？～

災害ボランティアとは、地震や水害などの災害発生時から復興に至るまで、被災地のために復旧・復興の手伝いを行う活動のことです。県内外で災害ボランティア活動したい方は、秋田県社会福祉協議会のホームページをご覧ください。



参加する前にできること

現地に行く前に準備することがあります



災害ボランティアの活動は、現地の災害ボランティアセンターを通じて行います。ボランティア募集があるか、ホームページなどで必ず確認しましょう。

活動に必要な食料・飲料水・装備品などは各自で準備し持参してください。

必要な物（ヘルメットや帽子等の装備品）は現場によって違うので、情報収集しましょう。



ボランティアスクールを開催!!



ボランティアスクールは、ボランティア活動をしたいと考えている方が必要な技術や知識を取得することを目的として、様々な講師をお招きし毎年開催しています。

今回は、ボランティアや災害ボランティアについての説明やボランティア活動で求められるコミュニケーションのスキルアップ研修、災害時や事故時の対応（心臓マッサージや応急処置）に関する知識を習得する「救護法」について学びました。

その他、和みアートでは、自分らしく楽しく自由に取り組んでいました。

次回は11月頃に障害施設でボランティアをするための講座を開催予定です。

随時募集していますのでご希望の方はボランティアセンターにご連絡下さい!!!



ジュニアボランティアスクール開催!!



小学生から中学生までを対象に、福祉について学ぶことができるジュニアボランティアスクールを8月2日・3日の2日間に渡り開催しました。

1日目は点字の歴史や成り立ちを学び、点字器を使い点字の文章を作成しました。また、ふれあいデイサービスセンターを訪問し、夏祭りのお手伝いとして利用者と交流しました。2日目は、グループワークを通じ、地域の高齢者の気持ちになって生活の中での困り事や自分ができること等、お互いが協力して地域で安心して暮らすためにはどうすればいいかを学びました。またデコパージュ石鹸づくりでは、趣味を通じたボランティア活動について学びました。参加した8名の子ども達からは、「普段体験できないことが体験できた」「大変だったけど楽しかった」などの声があり、福祉について真剣に学んだ様子がうかがえました。

12月の冬休み期間もジュニアボランティアスクールを開催する予定です。興味のある方はボランティアセンターまでご連絡下さい!!!



【お願い】

この通信をご覧になってのご意見・ご感想をお寄せください。

【連絡先】能代市社会福祉協議会

能代市ボランティアセンター

TEL : 89-6000 FAX89-6800